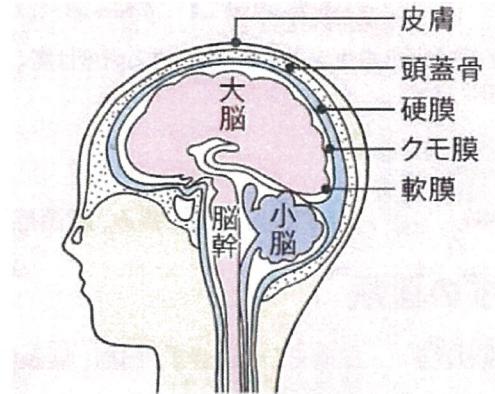
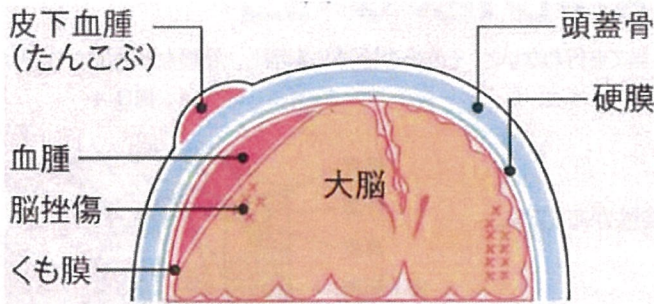




頭のけが

子どもは、転倒・転落や交通事故で頭部を打撲するなど、頭部のけがが多くみられます。どこで、どのようにして打ったのか、どれくらいの高さから落ちたかなどを知ることが重要です。

頭以外のけがを見落とさないように、全身をよく観察します。



直ちに119番通報

- 呼吸が乱れている。
- 反応がない。
- 耳、鼻、口などから血液や液体の流出がある。
- 吐く。
- けいれんがある。
- 頭痛、発熱がある。
- 目つきがおかしい。
- 手や足を動かせない。
- 顔色がひどく悪い。

◆手当◆

- 安静にする。
- 保温する。
- 吐くときは、窒息させない体位をとらせる。
- 反応がないときは、一次救命処置の手順で手当する。
- 耳・鼻から血液や液体の流出があっても、ものを詰めてはいけない。

まず心配ないと思うが様子を見てもよいとき

- 頭を打ってすぐに泣きだしたが、15分くらいで泣き止み、顔色も悪くなく吐き気もなく、よく食べたり飲んだりしている。
- いつもと変わったことがなく、機嫌が良い。

◆手当◆

- 安静にして様子を見る。
- わずかな出血は直接圧迫止血法で止血をして様子を見る。
出血が多いときは、医療機関へ連れていく。
- 小さくかたいこぶは冷やして様子を見る。
- 大きなこぶができたときや、ぷよぷよと腫れてきた場合は、医療機関へ連れていく。
- 受傷直後には症状が現れにくい場合がある。
受傷後2～3日はいつもの様子と変わりがないか注意する。